

安達峰一郎記念財団 安達峰一郎の墓(總持寺)

安達峰一郎博士は1869年(明治2年)6月、高楯村(現在の山形県東村山郡山辺町)に生まれました。

25歳で東京帝国大学法科大学仏法科を卒業後、外務省に入り、フランス・ベルギー等諸国で外交官として活躍。また、1905年のポーツマス会議では講和全権委員随員として、条約起草委員会のメンバーを務めました。

その後も第一次世界大戦終結後、1920年に発足した国際連盟の総会や理事会において日本代表を務め、1931年には常設国際司法裁判所の所長に就任しました。

1934年12月、アムステルダムにて永眠(享年65歳)。オランダ政府の申し出により国葬をもって送られました。

安達峰一郎記念財団は、博士の没後に安達かね夫人が帰国し、その全財産を寄付して1960年(昭和35年)に設立しました。

当財団は、安達博士の偉業を長く後世に伝えるとともに、後世有為の国際的人材の養成に寄与することを目的とし、そのための事業として、国際法を専攻する大学院生等に対する奨学金の支給(1年間)、国際法に関する優秀な研究業績に対する安達峰一郎記念賞の授与(毎年1回)を長年にわたり行っています。

財団の展示室では、博士の遺品類(学術資料、美術品ほか)の公開を行っています。資料閲覧の申請を行うことにより、デジタル化済みの資料又は保存資料の現物を閲覧することができます。

安達博士の遺骨は、かね夫人が帰国の際に日本に持ち帰りました。安達夫妻及び長男太郎氏の墓は、横浜市鶴見区の總持寺に建てられています。

◆公益財団法人安達峰一郎記念財団事務所([公式ホームページ](#))

住 所 : 東京都新宿区四谷1丁目13番オパス・ロイヤル307

アクセス : JR「四ツ谷駅」四ツ谷口から徒歩4分

東京メトロ 丸の内線／南北線「四ツ谷駅」出口2から徒歩3分

開館時間 : 毎週火・金曜日(年末年始を除く) 午前10時～午後5時

<お問い合わせ>

ご来場の際はご一報をお願いします。

TEL : 03-3341-5036(開館時間外は、伝言機能による対応となります)

E-mail : kinen@m-adachi.or.jp

◆曹洞宗大本山總持寺([公式ホームページ](#))

住 所 : 神奈川県横浜市鶴見区鶴見 2-1-1

アクセス : JR 京浜東北線 [鶴見駅] 西口から徒歩5分

京浜急行線 [京急鶴見駅] から徒歩7分

京浜急行線 [花月總持寺駅] から徒歩7分



安達博士のメダイオンと勲章



安達博士が使用した法服



記念品・遺品の展示



オランダ住居の写真



總持寺・安達夫妻、長男太郎氏の墓



總持寺・墓誌